

|                 |  |       |     |
|-----------------|--|-------|-----|
| 会長挨拶            | 会長就任にあたって  | 井田茂   | 348 |
| 特集：光赤外位置天文学 (3) |  |       |     |
|                 | JASMINE: 赤外線位置・測光天文観測衛星  | 郷田直輝  | 350 |
|                 | 固有運動の加速に着目した巨大惑星と褐色矮星伴星の直接撮像   | 葛原昌幸  | 360 |
|                 | アストロメトリ法による系外惑星発見前夜  | 福井暁彦  | 369 |
| シリーズ：天文学者たちの昭和  |  |       |     |
|                 | 佐藤文隆氏ロングインタビュー<br>第4回：助手時代   | 高橋慶太郎 | 376 |
| シリーズ：海外の研究室から   |  |       |     |
|                 | 第3回 タイ王国の電波天文学・測地学プロジェクトと私<br>NARIT: National Astronomical Research Institute of Thailand<br>(Public Organization) | 杉山孝一郎 | 389 |
| 雑報              |  |       |     |
|                 | 日本天文学会早川幸男基金による渡航報告書<br><i>IAU symposia375: The Multimessenger Chakra of Blazar Jets</i>                           | 今澤遼   | 393 |
| 月報だより           |  |       | 395 |

#### 【表紙画像説明】

JASMINE 衛星の上部（ミッション部）に望遠鏡や赤外線カメラが搭載される。衛星下部（バス部）のボックスには衛星通信、姿勢制御、推進、熱制御といった衛星の基本的な機能を担う装置が搭載される。衛星の総重量は 600 kg 程度、高度 550 km 以上の太陽同期軌道にイプシロン S ロケットを用いて打上げられる予定である。運用期間のうち、春・秋は銀河系中心核領域方向の位置天文観測を行い、中心核領域方向の観測に適さない夏・冬はトランジット観測による系外惑星探査を行う。© 国立天文台

#### 【今月の表紙デザイン】

「木星」

流星の嵐が過ぎた夜、探査機から修理完了の報告が届いた。

回収したディスクの一部は破損していたが、何とか新しいデータを得ることができた。

新しく発見した星は外層が気体に覆われ、深い霧でできているようだ。